

No Good!!

ダメ× それでどうする？おしものマナー

So what's the master plan?



みなさん山のトイレどうしていますか？

山にはいつでもトイレがあるわけではありません。だからこそ大前提として、山に行く前にトイレを済ませておく、事前にトイレの場所を調べておく、お腹を整えて携帯トイレなどを持つ、など対策をしてから山に行くのは当然ですね。

しかし、どんなに予防をしようと対策して出かけて行こうと出物腫れもの、急な腹痛など、致し方ない事も。山だからといって、所かまわず雉打って、花を摘んでも良いわけではありません。人に優しく自然に優しい、そんなときの心構えと準備を考えてみましょう。

【心構え】

- 1 平らなところで安全確保 …お尻丸出しで谷底に落ちないように。糞と共に去りぬはご勘弁～
- 2 人目を避けて…お互いの為です。場所は選ぼう
- 3 何も残さず持ち帰ろう …全部袋に入れて持ち帰るのが理想だけど、最低限紙だけでも。あとは穴掘って埋めよう。
- 4 紙はトイレットペーパーがオススメ …自然にかえすなら穴掘って埋めよう。分解しやすいペーパーで
- 5 水辺でしない …水質汚染しないで
- 6 岩場でしない …するなら分解しやすい土の上に

【準備】

- ・携帯トイレ、携帯ウォッシュレット
- ・スコップ…穴掘り道具
- ・ビニル袋…御尻を拭いた紙は持ち帰りがマナーです
- ・ウェットティッシュ…爽快な使用感。使った後は必ず持ち帰ろう
- ・着替えの下着??…緊急時の備え。



連携プレーで安全を守っています

支障木対応

日々、巡視の中で見つけた倒木などの危険に対応しているレンジャーですが、こんなに大きな樹は切れないよ…！という大物もあります。そんな時は、東京都職員とともに伐採作業を行う業者と現場を調査し、利用者に対しての危険性や利用状況、景観などについて話し合い、作業を依頼しています。最近では、青梅丘陵、御岳渓谷、日の出山で枯損木伐採の調査を行いました。調査で発見した枯損木は、夏頃迄には伐採されてすっきりしそうです。登山道の安全は、連携プレーで守られています！



業者と枯損木調査



伐採された枯損木

植物の観察マナー



撮影の時、その一步を踏み出さないで！周囲の植物へも優しくしてね！



Twitter『東京の自然公園』
自然公園の情報を発信中！



フォローしてね



R 東京都レンジャーの業務

- 1 観光客などへの利用マナーの普及、啓発
 - 2 希少な動植物の密猟や盗掘の監視
 - 3 利用者の安全確保のための遊歩道や案内板などの点検、応急補修
 - 4 動植物の生息、生育状況など自然環境の継続的観測および監視
- その他、自然公園を訪れる皆様への自然解説、登山ルートや施設の案内

自然情報などの問い合わせ

高尾ビジターセンター	042-664-7872
奥多摩ビジターセンター	0428-83-2037
御岳ビジターセンター	0428-78-9363
小峰ビジターセンター	042-595-0400
山のふるさと村ビジターセンター	0428-86-2551

東京都レンジャーニュース

検索

※バックナンバーは東京都環境局自然公園のホームページで閲覧できます。 No. 206令和4年3月22日発行 MT

東京都レンジャーは、次の企業にご協力いただいています。 丸紅フットウェア